

東京学館船橋高等学校 美術工芸科 第35回卒業制作展



illustration : Nonoha ASATSUMA
logomark design : Yuna YAMAZAKI

秋吉 陽樹	土居 織音
浅妻 希春	西 和咲
岩崎 歩波	西 康佑
上杉 柚月	野呂田 桃百
大宮 日美香	灰野 凜エミリア
小川 峻矢	萩原 建斗
荻原 凜	林 宗汰
川上 遥	廣澤 清香
岸 千絢	藤居 楓
北山 夏樹	本郷 愛実
齋藤 悠輔	本田 結菜
佐藤 光翼	松本 和真
澤口 望恵	武藤 真希
勢司 美琴	村井 彩花
田尾 まこ	茂木 晴香
高橋 健琉	柳田 心優
高橋 凪	山崎 優那
高橋 ひより	山田 瑞稀
瀧 遥香	山本 亜紀
武石 穂乃華	湯浅 海咲
竹内 快	吉田 慧大



2023 2/21 TUE - 26 SUN
11:00 - 17:00 (最終日 15:00 まで)

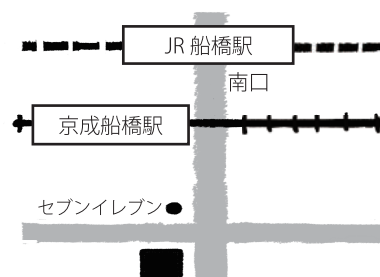
主催：東京学館船橋高等学校美術工芸科
お問い合わせ：047-457-4611(東京学館船橋高等学校)

入場無料

船橋市民ギャラリー

第3,4展示室, 第2ホール

〒273-0005 千葉県船橋市本町 2-1-1 船橋スクエア 21 ビル 3階 TEL 047-420-2111 FAX 047-420-2112 ※駐車場は有料。高さ制限あります。





青い作業服に身を包み、ひたすら作品づくりに没頭する。そんな豊かな時間が、東京学館船橋高等学校の美術工芸科にはあります。多くの場合、高校といえば普通科があたりまえですが、ちょっと違った角度から見てみると、専門学科は自分の興味と関心を深めることのできる本当の学びの場だと気づくはず。もちろん、高校ですから一般教科についてもしっかり取り組みますが、美術の専門実習の時間は誰もが真剣そのものです。創作活動には主体的であることが不可欠であり、主体的であるがゆえにその学びは深まっていきます。美術と工芸の魅力の中で3年間を過ごし、その集大成として開催するのがこの「卒業制作展」です。生徒一人ひとりが取り組む作品は、それぞれの課題でありその答えです。同じものは一つとしてありません。そこに、本当に大事にしたい個性があるのではないのでしょうか。ここに展示される作品を主なカテゴリーで分けるなら、絵画、ビジュアルデザイン、彫刻、金工、木工、陶芸、コンピュータグラフィックス、アニメーション、映像、

ジュエリー、そして着ぐるみ?などと多彩であり、造形活動の多くの分野に取り組める環境がそろっていることに驚かれることでしょう。一人ひとりの個性を輝かせるための「場」としてこの展覧会を企画し開催するには、生徒たちがお互いに何度も話し合い、意見をぶつけ合いながら協力し合うことも必要です。「卒業制作展」は、美術工芸科の3年生がみんなで築き上げる高校生活最後の晴れ舞台であり、彼らの大きな一つの共同作品なのです。今年の3年生は第35期生42名です。コロナ禍でもあり、満足な学校行事もできない3年間でしたが、同じクラスでかけがえのない時間を過ごしてきた仲間たちです。すでに高校卒業後の進路が決まった生徒もいれば、まだこれから大学受験というものもあります。そんな彼らにとって、この「卒業制作展」が新たなスタートラインであることは間違いありません。東京学館船橋高等学校美術工芸科第35期卒業生の一人ひとりが、作品に込めた様々な思いを感じ取っていただければ幸いです。



東京学館船橋高等学校 美術工芸科 第35回卒業制作展

2023 2/21 TUE - 26 SUN
11:00 - 17:00 (最終日15:00まで)

主催：東京学館船橋高等学校美術工芸科
お問い合わせ：047-457-4611(東京学館船橋高等学校)

入場無料

船橋市民ギャラリー
第3,4展示室, 第2ホール

〒273-0005 千葉県船橋市本町 2-1-1 船橋スクエア 21 ビル 3階 TEL 047-420-2111 FAX 047-420-2112 ※駐車場は有料。高さ制限あります。

